

② 日本国特許庁(J P)

③ 特許出願公表

④ 公表特許公報(A)

昭62-501709

⑤ Int. Cl.³

A 61 K 31/44
C 07 D 213/76
213/78

⑥ 誌別記号

A E C

⑦ 序内整理番号

6664-4C
6664-4C※

⑧ 審査請求

予備審査請求 未請求

⑨ 公表 昭和62年(1987)7月9日

部門(区分) 3(2)

(全 69 頁)

⑩ 発明の名称 駆虫薬ピリジニル・アシルヒドラゾン、その使用方法および組成物

⑪ 特 願 昭61-500768

⑫ 出 願 昭61(1986)1月23日

⑬ 翻訳文提出日 昭61(1986)10月4日

⑭ 国 際 出 願 PCT/US86/00072

⑮ 国際公開番号 WO86/04582

⑯ 国際公開日 昭61(1986)8月14日

⑰ 優先権主張 ⑱ 1985年2月11日⑳ 米国(U S)㉑ 700375

㉒ 発 明 者 レクター、ダグラス・エル

アメリカ合衆国 ミシガン州 49009、カラマズー、リッチフイー
ルド・レイン6075番

㉓ 発 明 者 コングー、ジョージ・エイ

アメリカ合衆国 ミシガン州 49083、リッチランド、イースト・
エフ・アベニュー6835番

㉔ 出 願 人 ジ・アツプジョン・カンパニー

アメリカ合衆国 ミシガン州 49001、カラマズー (番地の表示
なし)

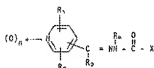
㉕ 代 理 人 弁理士 青山 藤 外2名

㉖ 指 定 国 A T (広域特許), A U, B E (広域特許), C H (広域特許), D E (広域特許), D K, F R (広域特許), G B (広域
特許), I T (広域特許), J P, L U (広域特許), N L (広域特許), S E (広域特許), U S, U S

最終頁に続く

請 求 の 範 囲

1.式:



(式中、XはH)水素; (i) C₁-C₁₀ アルキル; (ii) C₂-C₉
アルケニル; (iii) C₂-C₉ アルキニル; (iv) 所望により、1、
2または3個のC₁-C₄ アルキル、C₂-C₄ アルケニル、
C₁-C₄ アルコキシ、トリフルオロメチル、またはハロ
ゲンで置換されていてよいシクロ(C₃-C₁₀) アルキル
; (v) ピリジニル; (vi) ペリジニル; (vii) 1-メチルピ
リジニル; (viii) 1-メチルペリジニル; (ix) C₂-C₉ ア
ルコキシアルキル; (x) シクロ(C₃-C₁₀) アルキル(C₁
-C₄) アルキル; (xi) 所望により、1、2または3個の
C₁-C₄ アルキル、C₁-C₄ アルコキシ、ハロゲンまたは
トリフルオロメチルで置換されていてよいフェニル;
(xii) C₁-C₄ アルキル; (xiii) 所望により、C₁-C₄ アルキル、
C₁-C₄ アルコキシ、ハロゲン、またはトリフルオロ

チルで置換されていてよいフェノキシ(C₁-C₄) アルキ
ル; (xiv) 所望により、1個または2個のC₁-C₄ アルキル、
C₁-C₄ アルコキシ、ハロゲン、またはトリフルオロメ
チルで置換されていてよいナフチル(C₁-C₃) アルキル
; (xv) C₁-C₆ アルコキシ; (xvi) ジフェニルメチル; (xvii)
所望により、1個または2個のC₁-C₃ アルキルで置換さ
れていてよいシクロ(C₃-C₆) アルキルオキシ; (xviii) 所望
により、1、2または3個のC₁-C₄ アルキル、C₁-C₄
アルコキシ、ハロゲン、またはトリフルオロメチルで
置換されていてよいフェノキシ; (xix) 所望により、1、
2または3個のC₁-C₄ アルキル、C₁-C₄ アルコキシ、
ハロゲン、またはトリフルオロメチルで置換されてい
てよいベンジルオキシ; (xx) 但し、2-ピリジニル・アシ
ルヒドラゾンであつてR₁、R₂、R₃が水素である場合、
R₃はベンジルではないものとする; (xxi) 所望により、1、
2または3個のC₁-C₄ アルキル、C₁-C₄ アルコキシ、
ハロゲン、C₁-C₃ アルキルチオ、またはトリフルオロ
メチルで置換されていてよい炭素芳香基; (xxii) 所望に
より、1、2または3個のC₁-C₄ アルキル、C₁-C₃ ア
ルコキシ、ハロゲン、トリフルオロメチル、C₂-C₆ ジ
アルキルアミノ、C₁-C₃ アルキルチオ、ニトロ、また